

この取扱説明書を良く読んでからお使いください  
 三菱自動車の発行する整備要領書と併せてお使いください  
 取り付け後も大切に保管してください  
 販売店様で取り付けをされる場合は本書を必ずお客様へお渡しください

## フューエルデリバリーパイプ

品番 183010

適合 ランサー Evo ~ (4G63搭載車)

TOMEI製品のお買い上げありがとうございます。

TOMEIフューエルデリバリーパイプは、チューニングを進めていく際に必要となる確実・安定した燃料供給を可能とし、脈動の抑制などのチューニングエンジンには必要不可欠な性能を確保できます。

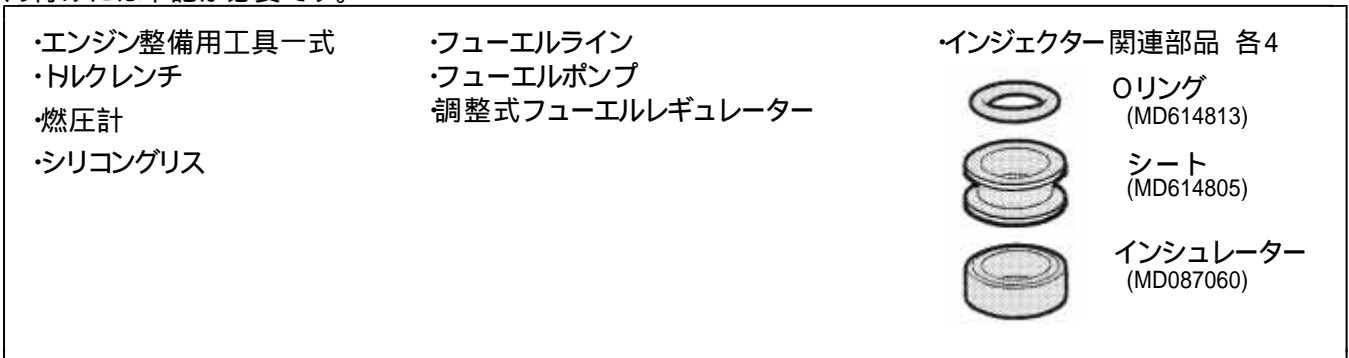
### 部品構成

下記の部品がある事を必ず確認してください。( )内はその数量です。



### 作業に必要な工具類

取り付けには下記が必要です。



仕様に合わせた取り回しや構成を考慮された物をご用意下さい。

## ⚠ 注意

本品は自動車競技専用です。サーキットや公道から閉鎖されたコース内に限って使用してください。一般公道で使用すると車輛本来の安全性が失われ危険です。また法律で罰せられます。本品は自動車競技という特殊用途に用いるため、取り付けは特別の訓練を受けた整備士が設備の整った作業場で実施してください。

## ⚠ 警告

本品の取り付けに際しては燃料系統の脱着を伴い、ガソリンが流出します。下記事項を確実に守ってください。守らないと爆発や、火災の恐れがあり危険です。

作業場所を措定し、作業場所以外では作業をしないでください。

気化した燃料が充満する恐れのない風通しの良い場所であること  
周囲に火気 (溶接機、グラインダー、電動モーター、ストーブなど)のない場所であること

火気の使用や火花が発生する作業は行わないでください。

電気機器の使用禁止

- ・原則として作業灯は使用しないでください。
- ・燃料抜き取りは電動ポンプおよびポリ容器を使用しないでください。
- ・溶接機、グラインダーおよびドリルなどを使用しないでください。

火花発生作業の禁止

- ・火花が発生する恐れがある作業 (ハンマーの使用など)は、しないでください。

静電気の防止および安全への配慮を行ってください。

消火器を準備してください。

静電気の発生を防止してください。

- ・床へ足元が滑らない程度に水をまいてください。
- ・フューエルチェンジャー、車両、フューエルタンク間にアース線を接続してください。

燃料が付着したウエスは分別処理してください。

アダプター類の取り付けには注意してください。

接続部はアルミ材を使用しています。アルミ材は破損しやすいため、締め付けは慎重かつ正確に行ってください。

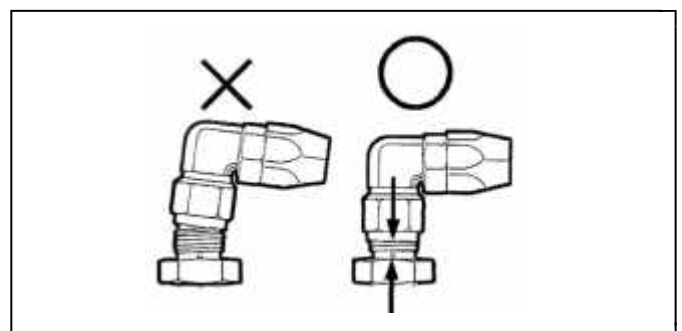
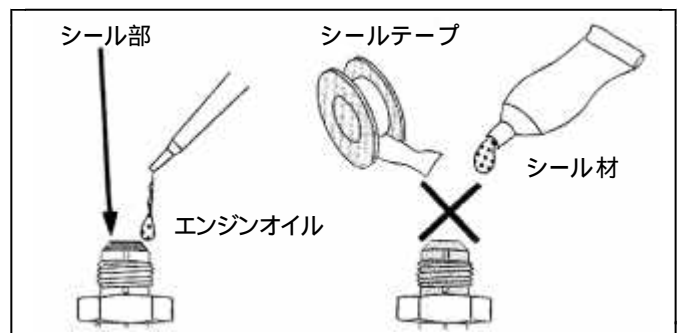
・本品はAN規格のねじを使用しています。ANねじは先端のテーパ面でシールします。ねじ部やテーパ面にシール材、シールテープ等を使用しないでください。また、テーパ面に傷やゴミをつけないでください。シール材を用いたり、傷がつくとシール部が密着せず、ガソリンが漏れます。

・ANねじを締め付ける際はテーパ面に少量のエンジンオイルを塗布し、潤滑させてください。潤滑させないとテーパ面に傷がついてガソリンが漏れる原因となります。

・ANねじを締め付ける際、以下の手順で実施してください。

- (1)手で奥まで締める
- (2)工具で本締めする

ねじがかみ合っていない状態で無理に工具を締めると、ねじ部や、本体が破損します。



## ノーマルの取り外し



タンク内のガソリン残量が空に近い状態で作業してください。  
取り外しの前に、高圧エアでほこりやゴミを飛ばしてください。  
ホースを抜くと配管の中に残ったガソリンが流れます。ウエスや受け皿を使うなどの注意をしてください。  
取り外し作業中にゴミなどがエンジン内部に侵入しないよう、ガムテープなどを用いて防いでください。

(1) 燃圧を抜き、ガソリンの流出を防止する。



ここで記載するのは取り外す為の簡易手順です。各部の詳細な脱着方法・位置は、必ず整備要領書を参照してください。

リヤシートクッションを取り外す。

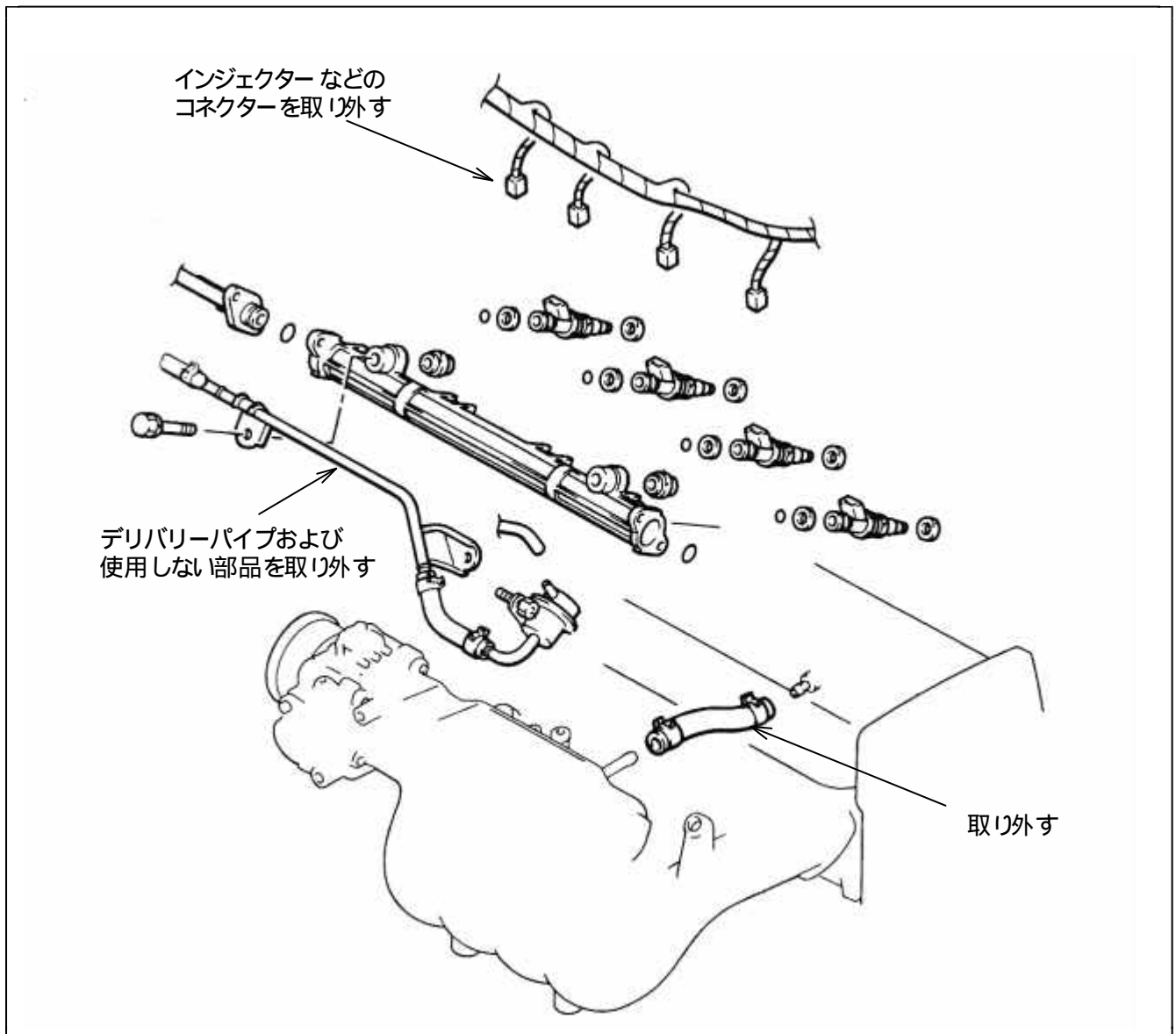
サービスホールのカバーとパッキンを取り外す。

フューエルポンプコネクターの接続を外す。

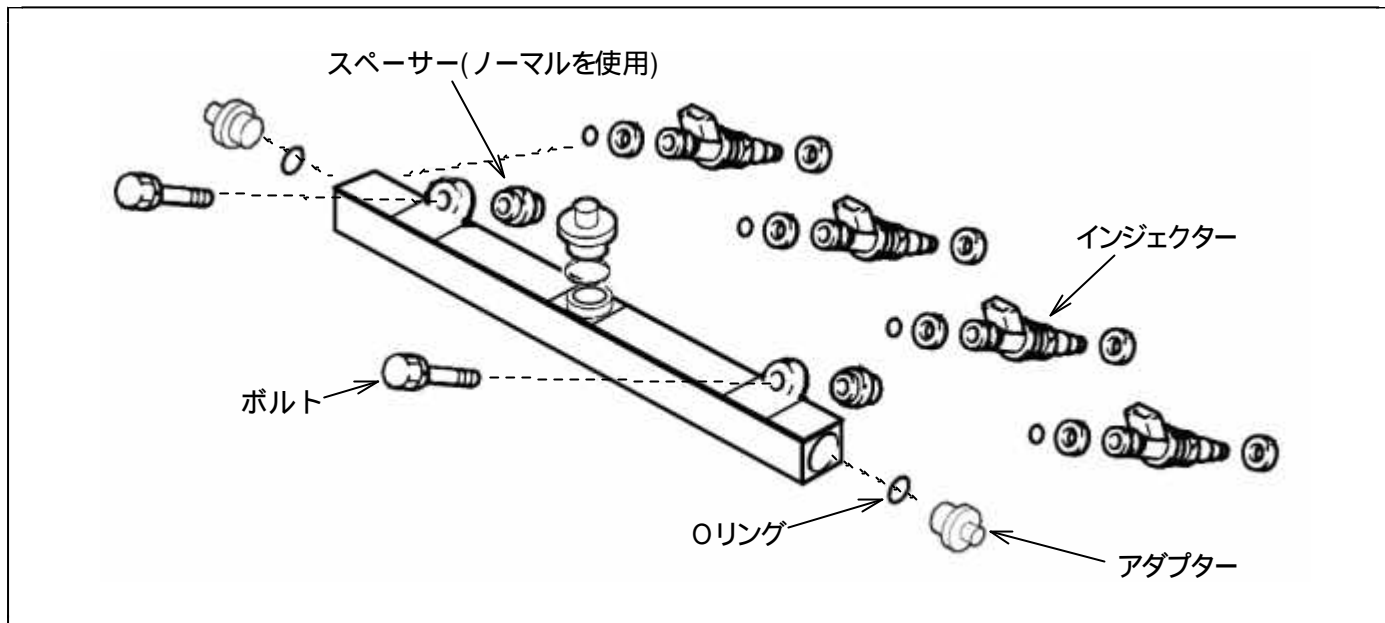
エンジンを始動し、自然に停止後、イグニッションスイッチを[ LOCK (OFF) ]位置にする。

(2) バッテリーのマイナス端子を取り外す。

(3) ノーマルデリバリーパイプなどを取り外す。



## デリバリーパイプの取り付け



- (1) 付属のアダプターに付属のOリングを取り付け、デリバリーパイプに組み付ける。(3箇所)  
この時、Oリングにはシリコングリスを塗布して取り付ける。

【締め付けトルク 24.5N・m (2.5kgf-m)】

**⚠** Oリングにシリコングリスを塗布しないとOリングが損傷し、ガソリンが漏れます。

- (2) デリバリーパイプにインジェクターを取り付ける。

**⚠** デリバリーパイプへインジェクター組み付ける際の注意

<p>Oリング (MD614813)</p> <p>シート (MD614805)</p> <p>インシュレーター (MD087060)</p> <p>コネクター部が上側</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インジェクターを含み、全て新品を使用してください。</li> <li>・Oリングの取り扱いには素手で行ってください。手袋などを使用すると糸くずやゴミが付着し、燃料漏れの原因となります。</li> <li>・Oリングにはシリコングリスを塗布してください。</li> <li>・インジェクターは取り付け穴に対して垂直に挿入し、偏心させたり、回転させたりしないよう注意してください。</li> </ul>
--	---

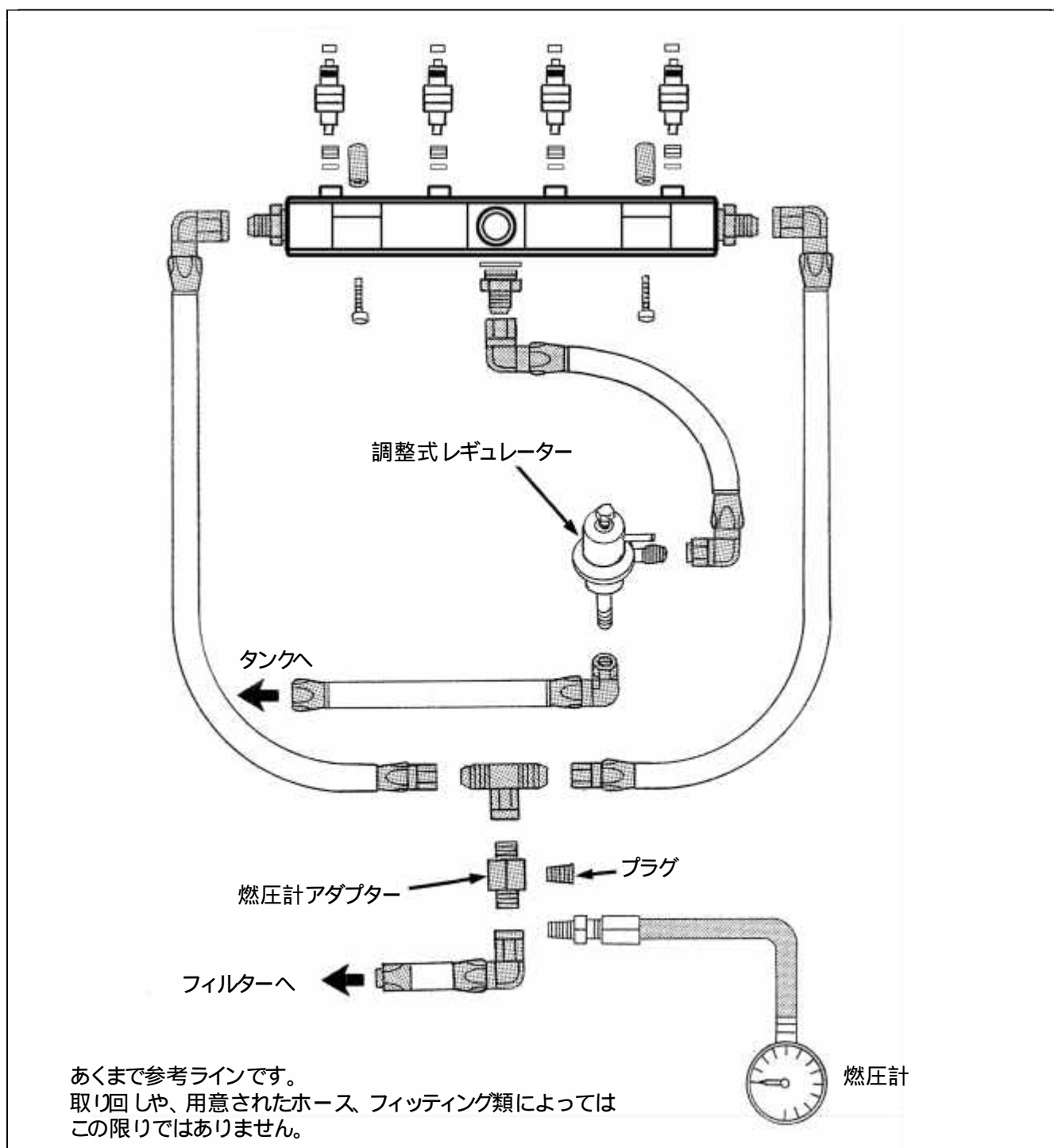
- (3) 付属のボルトを用いて、デリバリーパイプをエンジンへ取り付け。

【締め付けトルク 16 ~ 21N・m (1.6 ~ 2.1kgf-m)】

## フューエルラインの取り付け

(1) デリバリーパイプ装着の為に別途用意されているフューエルラインなどを使用し、取り付ける。

【参考システム図】



### 注意

ホースの干渉や、張りがないように少しずつ位置を整えながら組み付けを行ってください。  
ANねじ使用部分には、テーパ面に少量のエンジンオイルを塗布し潤滑させてください。  
潤滑させないと、テーパ面に傷がついてガソリンが漏れます。

- (2) ノーマルデリバリーパイプを取り外した際に燃圧を除去する為に外したコネクターや部品を復帰する。
- (3) バッテリーのマイナス端子を取り付ける。

## 燃圧調整、漏れ点検

燃圧を使用基準値に合わせ、デリバリーパイプおよびフューエルライン各部にガソリン漏れがないか確認する。



### 注意

燃圧は必ず基準値に合わせてください。

燃圧計などを用い、燃圧を測定し、基準値内でない場合はレギュレーターにて調整を行ってください。

アイドル時	レギュレーターホース接続時	230 kPa
	レギュレーターホース外し時	289 ~ 309 kPa

インジェクターには製造メーカーの耐シール保証圧があります。

インジェクターのシール部に保証圧以上の圧力がかかると、ガソリンが漏れる恐れがある為、燃圧が最も高くなる最大過給時に、この保証圧を超えないよう設定してください。

## 仕 様

・材質	アルミニウム
・表面処理	アルマイト
・容量	95cc ( 純正 Evo ~ 50cc、Evo ~ 75cc )
・パイプ穴径	11.0
・インジェクター適合	Evo ~ 純正インジェクター および DENSOタイプインジェクター
・フィッティング形状	AN 6

---

**TOMEI POWERED INC.**  
**株式会社 東名パワード**

〒194-0004 東京都町田市鶴間1737-3  
TEL 042-795-8411(代)  
FAX 042-799-7851  
<http://www.tomei-p.co.jp>

この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は上記へお願いします。営業時間：月～金（祝祭日、年末年始を除く）9:00～18:00

フューエルデリバリーパイプ4G63 取扱説明書 06年08月 M19K360